

# よもぎた

- ふれあいセンター開設準備室から……2～3
- 村老人クラブ連合会から……4
- 中央公民館から……5
- 各課から……6
- 川柳北緯41°／農林水産課から……7
- 商工会／体育協会から……8
- 保健コーナー……9
- 特別寄稿・陸奥湾の惨劇……10
- 行事予定／み～つけた……11
- けっばる蓬田人／戸籍の窓口……12



## 今年も透き通った春の味覚がうれしい！

6

月

1992

大空も見えず  
若葉の奥深し  
北枝

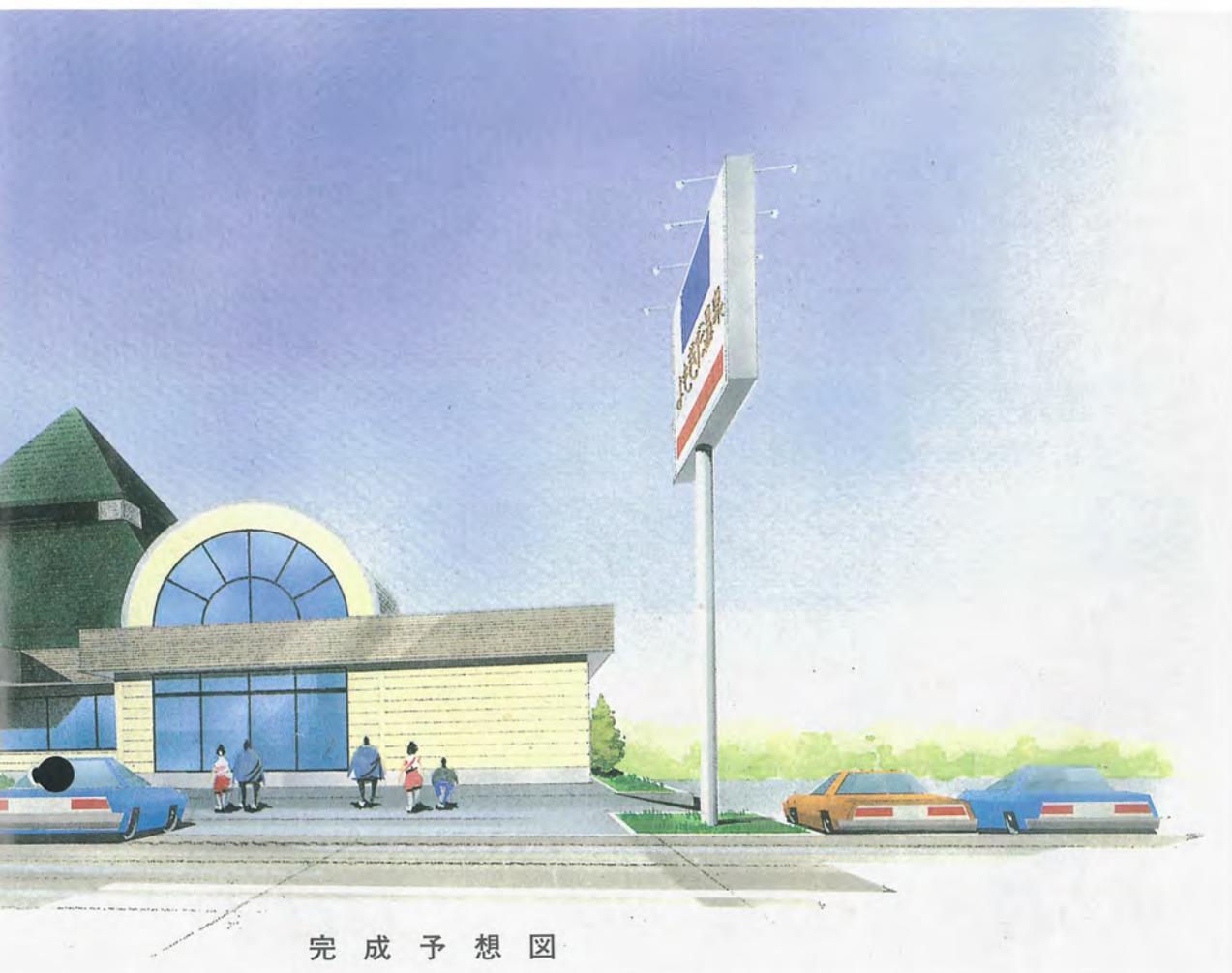
思いもかけない同級生の夢を見たので、朝早く起きてしまった。

突然、一日に余裕が生まれたことになる。

で、普段はやらないことをやってみる。家の周りを少し歩く。八重の桜が咲いていたので少し切つて来た。机の上に置いて、静かな音楽を流す。ポットで湯を沸かし、お茶を入れてみる。僕には、茶や花の心得があるわけではないが、誰も見ていないのだから、恥ずかしくもなんともない。「ストローをたかなくてもよくなったから、助かるな」なんて思いながら、のんびりしていると、いつも起き出す時間になってしまった。

おかげで、その日は気分が良かった。仕事に追われている身には、気分転換が大切だ。気分の転換やっていますか？

# 10月オープンめざして!!



完成予想図

村民待望のふれあいセンター(よもぎ温泉)着工!

温泉の泉質は、無色透明強塩味無臭であり神経痛、関節痛、運動麻痺、うちみ、くじき、痔疾等に適応し特にきりきず、やけど、慢性皮膚病、婦人病に効くとあり村民の健康保持増進に一役担うものと思われます。

この施設は鉄骨平屋建、延べ面積は千七百七十二平方メートル、このうちメインの浴室は、大浴槽、サウナ、薬湯、寝湯などバラエティーに富んでおり、温泉の妙味を満喫できるよう工夫されています。

施設内は広いロビー、軽食コーナー、売店があります。その他、七十畳の休憩室、十畳の休憩室が三室と、ゆつくりとくつろぐことができます。

また、機能回復訓練トレーニング室、身体障害者浴室を備え、福祉施設としての温泉活用も図られる施設になっており、今年十月オープンをめざして郷沢浜田に建設中です。

# ふれあいセンター (よもぎ温泉)



五月十二日、ふれあいセンター建設地において、村長、村議会議員、工事関係者等四十五名が列席し、工事の無事を祈る地鎮祭が挙行されました。

## 地鎮祭



# さらに楽しく健康で！

## 村老人クラブ連合会総会

四月二十七日、玉松公民館において、村老人クラブ連合会（久慈寛一会長）の総会が、会員、関係者三百名が出席し盛大に開催されました。

物故者の冥福を祈り黙祷を捧げた後、久慈会長より米寿（八十八歳）二名、喜寿（七十歳）十六名に、顕彰状と記念品を贈り長寿を祝いました。久慈会長より、「顕彰を受けられた方は、さらに楽しく健康であるように」、さらに会員

は、ゲートボールやスポーツ大会等で楽しむことも大切」とあいさつがありました。

八戸村長から「老若男女問わず村民のふれあいの場として、ふれあいセンターというりっぱな施設ができます。健康長寿に気をつけて明るい家庭を築いてください」と、つづいて、清水村議会議長から「みなさんの貴重で豊富な経験を基に、ますます老連が発展するように」、さらに、津島

鉄男村社会福祉協議会長から「高齢化社会が到来しますが、楽しい老後を送るための老人対策は不可能ではないと確信している。健康に留意し長生きしてください」と、祝辞がありました。

議事を満場一致で可決し、総会終了後のアトラクションでは、津軽人形芝居「金田豆蔵」や、手踊り等を鑑賞し楽しい一日を過ごしました。



四月三十日（木）、蓬田小学校五年生（四十二名）が蓬田村簡易スキー場のゴミ拾いを実施しました。  
午後三時、スキー場の駐車場に集合した児童に八戸先生より「冬の間みんなが使用したスキー場を清掃します。特にアキカンのフタは牛が食べるといけないので注意して捨ててください」と指示があり作業に入りました。  
約一時間の作業で、ゴミのないきれいなスキー場にした後、社会教育課からプレゼントされたジュースで喉を潤し奉仕活動を終えました。



### 蓬田小学校 青少年赤十字団 スキー場のゴミ拾い

### 婦人少年室協助力員 委嘱される



四月一日、二唐美代子（蓬田）さんが、労働大臣より婦人少年室協助力員を委嘱されました。

協助力員は、勤労婦人及び勤労青少年の保護と福祉並びに婦人の地位向上、その他婦人に関する相談等、婦人少年行政に協力援助するもので、東津軽郡では、二唐さん一人です。

勤労婦人、勤労青少年に関する諸会合や、婦人問題等の相談に応じます。

ご相談は  
☎〇一七四一―二七―二四九三

6月の土曜閉庁日は  
13日と27日です。

ただし中央公民館、幼稚園、保育所、児童館はこれまでどおりです。

# 中央公民館より 新しい図書を紹介します ご利用ください

毎月第1・第3日曜日開館します

書名	発行・著者
公用あいさつ辞典 われら張峰を死守す 墓標なき凍野 されどわが「満州」 サイゴン抑留所 インパールの十字架 とうちゃん軍郵便便 シベリヤ最後の帰還兵 満州に残留を命ず シベリアウクライナ私の捕虜記 中央アジア捕虜記 奇跡の海から 悲しき戦記(全) 沈黙の四十年 大連 英語話題辞典 日本語話題辞典 中国博物館総覧(上巻)	ぎょうせい 富永 亀太郎 里見 正文 文藝春秋編 高田 秀二 米良 至剛 吉田 とら 小松 茂朗 太田 正 後後 敏雄 山崎 俊一 橋本 衛 伊東 桂一 武田重繁太郎 富永 孝子 ぎょうせい ぎょうせい 中国博物館総覧 中国博物館総覧 柏 書房

古文書 No. 2 古文書 No. 3 古文書 No. 4 古文書 No. 5 ふるさと歴史舞台城下町に ふむる群像の野望 大都市を抱いた先人の卓見 港湾にみなぎる進取の気風 郷土に根づいた産物と商魂 法灯を守り伝える社寺聖地 辺境に賭けた男たちの相? 英雄伝説が彩る夢の跡地 歌麿殺人事件 津軽殺人事件超 超高層ホテル殺人事件 江戸無情 鶴屋南北冥府巡 コンビニエータの身代金 富士山大爆発 日本の樹木 永遠の愛を誓って 微熱 医者者の目にも涙 権不十年 山菜採りの楽しみ 文学部唯野教授の助成門等 わが友本田宗一郎 世界の潮流日本のうねり 出雲からの挑戦 山菜ガイドブック 時間の砂 上 時間の砂 下 碧い鮫 風と雲の町 道 血のられた寒月	柏 書房 柏 書房 柏 書房 柏 書房 ぎょうせい ぎょうせい ぎょうせい ぎょうせい ぎょうせい 講談社 光文社 光文社 徳間書店 徳間書店 皆川博子 光文社 徳間書店 山と溪谷社 安積政子 赤川次郎 佐藤英一 日本放送出版 早川清親 筒井康隆 井深大 岩国哲人 日本放送出版協会 山口昭彦 シドエルダン シドエルダン 西村寿行 西村寿行 西村寿行 西村寿行
---	---

癌病船応答セズ 京都恋供養人事件 若狭殺人事件 クリスマスイブ 殺人者の愛しい唇 京都三船祭り殺人事件 悪い産婦人科 黒い鮫 ダイエツト中毒 耕す文化の時代 巨人軍の最高機密 ある閉された山荘で 十津川警部の挑戦 日本とは何か 男が決断するとき 上機嫌の本 軍隊慰安婦 熱愛者 肥満ぎみの中高年の健康食 狼奉行 野菜つくり施肥 それいけココロジ 登校拒否 交通警察の夜 母に捧げるバラード 宜保愛子の心霊教室 楽しいゲーム ゲームハンドブック 動脈硬化 北緯50度に消ゆ 3分トックの一級品 みんなのゲーム 農協が倒産する日 憲法守って国滅ぶ 京都の祭りに人が死ぬ	西村寿行 山村美紗 内田康夫 赤川次郎 和久峻三 山村美紗 井上信次 西村寿行 中法規 木村尚二郎 若林敏夫 東野圭吾 西村京太郎 堺屋太一 岩国哲人 岩国哲人 金一勉 常盤新平 宗像伸子 高橋義夫 農山漁村文協 青春出版 太郎次郎社 東野圭吾 武田鉄矢 学習研究者 今井弘雄 宇田川光雄 渡辺孝 高橋義夫 野末陳平 高橋和敏 土門剛 小林節 角川書店
--	--

32 近代の洋画 31 近代の洋画 30 近代の洋画 29 近代の洋画 28 請米美術(絵画、書) 27 在外美術(絵画) 26 書 25 甲冑と刀剣 24 染織、漆土、金土 23 陶芸(2) 22 陶芸(1) 21 面と肖像 20 南蛮美術と洋風画 19 南画と写生画 18 風俗画と浮世絵師 17 浮世絵 16 神社と靈廟 15 桂離宮と茶室 14 宗運と光琳 13 障屏画 12 城と書院 11 水墨画 10 禅寺と石庭 9 中世寺院と鎌倉彫刻 8 絵巻物 7 仏画 6 阿弥陀堂と藤原彫刻 5 蜜教寺院と貞観彫刻 4 正倉院 3 奈良の寺院と天平彫刻 2 法隆寺 1 原始美術	小学館
---	-----

# きれいな花をありがとう！



## 花を植えて7年間

蓬田保育所の国道沿いにある花壇に、チューリップ、水仙、ヒヤシンス等のきれいな花がいっぱい咲いています。この花は、張間キヨ（長科）さんが、七年前から保育所の子どもたちの「情操教育に役立てば」と、毎年植えているものです。

「最初はご迷惑にならないように、少しずつ植えていたのですが、今は、自分の花壇みたいに、配列も自由に、やらせていただいています」とひかえめ。細谷保育所長は「子ども達は、毎日たくさんの美しい花と接しているので、心の和やかな子に育っていると思っています。ほんとうに張間さんには感謝しています」と話してくれました。張間さんが花壇の手入れをしていると、子どもたちが、「あ、花のおばちゃんだ！」とみんなが駆け寄り話しかけてくるそうです。ごくろうさまですが、これからも、綺麗な花をいっぱい咲かせてみんなの目を楽しませてください。

五月一日（金）、村営牧場への放牧が、行われました。放牧したのは蓬田村肉牛生産組合（細谷靖信組合長）の皆さんで、この日は六十八頭（成牛四十頭、去勢牛二頭、子牛二十六頭）を放牧しました。朝早くトラックで運ばれた牛は、体重測定、消毒薬散布と予防注射を受けます。冬の間、狭い畜舎で過ごしたためか、綱をとかれると同時に、猛然と広大な草地に走り出しました。



大きく育つて！

牛の放牧が始まる



はセリに出されます。

### 東津軽郡中体連夏季大会

6月18、19日平内町を会場に開催されます。

テニス	バスケットボール	陸野	ス	球	上球
小湊中学校	西平内中学校	平内町営体育館	小湊中学校	平内町営陸上競技場	小湊中学校
平内町営野球場					

# 農業に挑む!

## 蓬田村に入植希望 トマト栽培に注目

工藤

裕さんゆたか  
(千葉県千葉市在住)



蓬田村で農業体験活動のために、五月九日から二十四日まで十六日間、藤田修一宅(中沢)に滞在しました。

滞在中は、トマト栽培、田植等の農作業のほか、中沢農事振興組合役員、研究会々員との懇談会、村内の農業施設、公共施設、村外の奥内、稲垣村、木造町、青森県庁の現地見学をしました。

工藤裕さんは、風間浦村出身で三十九歳、昭和四十六年に千葉県の製粉会社に入社、入植促進事業参加のため今年三月退社しました。

家族は(妻、小三年と幼稚園の姉妹)の四人家族です。工藤さんに近況を伺いました。

### 就農のきっかけ

私は、兄妹三人で男は一人なんです。両親は風間浦村に住んでいますが、両親を千葉に呼ぶより自分が青森県に帰って来た方がよいと考えました。就職できる会社を風間浦村、青森市、県内と捜がしましたが適当な就職口がなく、そうこうしているうちに、Uターン就農の呼び掛けをしているのを知り、昨年八月、青森県の東京事務所を尋ねました。

### 蓬田村の印象

独自性のある村づくりに、積極的に取り組む姿勢、意気込みを強く感じています。研修に来てすぐ、中沢地区のみなさんに、交流会を開い

ていただきましたが、皆さんが前向きで、真面目で、暗さがありませんね、やはり伸びる所は違いますね。

研修の際、実地場所は、蓬田村が一番いいだろうと県から紹介がありましたが、さすが、県が推薦するだけの村だな、と感じています。

会った方々はみんな親切、玉の松のお酒は、おいしい。

### 抱負

とりあえず、トマトを中心とした施設野菜に取り組んでみたい。ただ、みなさんの足手まといにならないように気をつけて頑張ってみたい。

### これから

年内中は、みっちりトレーニングを積み体力をつけ、こちらに住居を移して、来シーズンからは、本式に取り組みたい。家族もこの地には満足してくる予感がしています。どうぞ、ご指導の程、宜しくお願いします。

・ 転任で  
過疎の村  
嫁話し  
まだ若芽  
芽の出そうな  
パイパス通って  
芽生えを祈る  
腰が座らぬ

・ 顔になり  
望みの芽  
親心  
新社員  
勇三

・ ギャンブル狂  
通学路  
悪の芽を  
芽が出ても

芽の出を待って  
スツテンテン  
柳の芽  
肩がこり  
若と貴  
藤久  
ちえ子  
勝子  
森勝

世界は食料危機か? 食料  
大量消費国、サ・日本  
今に見直される日本の  
農業。

# 東北むらおこし物産展金賞受賞 青森県ふるさと食品奨励金賞受賞 レベルアップ評価会

蓬田名産

## 北のよもぎ茶 北のぬぐもり



商品名	内容	価格
北のよもぎ茶	1包6g×10袋	350円

商品名	内容	価格
北のぬぐもり (入浴剤)	1包5g×6袋	300円

お問い合わせ先

**蓬田村商工会**

TEL 0174-27-2450

村民体育祭は

**8月2日(日)** です

村民野球大会は

**8月16日(日)** です

県青年大会を成功させよう

**9月5、6日**

バイアスロン イン よもぎたを

**9月13日** 成功させよう

- 場所 農業者トレーニングセンター
- 参加料 一チーム二、〇〇〇円(個人四〇〇円)
- 申込先 農業者トレーニングセンター

八時三十分集合

**六月二十八日(日)**

**村ゲートボール大会**

昭和62年～平成3年の蓬田村の死因の内訳  
【部位別ガン死亡者内訳】

総死亡数		173人(100%)	死亡時の平均年齢
1位. ガン		53人(30.6%)	69.75才
部位別内訳	・胃ガン	14人	
	・肺ガン	13人	
	・膵臓ガン	4人	
	・胆のう胆管ガン	4人	
	・腎臓尿管ガン	3人	
	・卵巣ガン	3人	
	・肝臓ガン	2人	
	・膀胱ガン	2人	
	・白血病人	2人	
	・大腸ガン	1人	
	・直腸ガン	1人	
	・その他	4人	
2位. 脳血管疾患		38人(22.0%)	77.76才
3位. 心疾患		30人(17.3%)	71.27才
その他		52人(30.1%)	



# 体の調子はいかがですか



田植え作業を終えた皆さん、元氣にお過ごしでしょうか。

### ▼成人病の予防はまず検診から！

忙しい時期を過ごし、まずはホッとひといきついていることと思います。心身ともにはりつめたあとは、疲れが出てきて体調をくずしがちです。農繁期の健康管理こそ大切なことですが、気にはかけていても、現実には無理が重なり（無理を重ねて）、なかなか身体やすめができないようです。こういう時にこそ、十分な休養をとり体調をもとにもどしましょう。

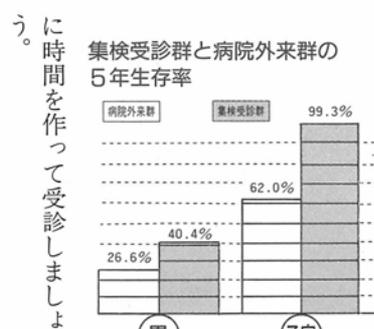
改善運動や健診内容の充実などに力を入れてきました。その効果も少しずつあがり、脳卒中で倒れる人は少なくなってきましたが、逆にガンと闘う人が増えてきました。不幸にもガンでなくなったかたの中には、検診で発見できる場所のガンもかなりありました。胃・肺・大腸・直腸・膀胱・腎臓などです。

昭和四十年頃から、男女ともに胃ガンの死亡率が減少し始めていますが、これは集団検診など早期発見・早期治療の普及によるものといえます。しかし、近年めだつて増えてきているのが肺ガンです。蓬田村でも肺ガンでなくなる方がここ数年の間に倍増し、胃ガンを追い抜きそうな勢いになりました。また、死亡時の平均年齢をみると、①ガンの場合は、六十九・七五才と他の脳卒中（七十七・六六才）や心臓病（七十一・二七才）より若くしてなくなっています。平均寿命を八十才とすると、自分の人生を十年損することになりかねません。

これからの十年を良く生きられるか生きれないかはあなた次第です。

### ▼集団検診の効果

集団検診によって発見されたガンと、症状が出てから病院へかけこんだガンと比べる、集団検診で発見されたガンは二倍近く良く治ります（下の図参照）。しかし、蓬田で検診を受けた人たちは、精密検査が必要だといわれてもなかなか全員が受けに行ってくれません。毎年ひっかかっているから来年にするとか、胃カメラをのむのが苦しいとか、何とかわれるのが恐いとか、忙しいから受けないなど理由はさまざまです。検診は受けた方がいいが精密検査は受けないとなると、集団検診を受けた意味がなくなってしまう。検診を受ける時期が農繁期で、とても病院まで行っていないという方は、冬場でもかまいません。たいがいがらず



## ●次回の検診日程は……

### ①肺癌・基本

・平成5年

1月6日

### ②子宮癌並びに甲状腺癌

・平成4年

8月25～26日

・平成5年

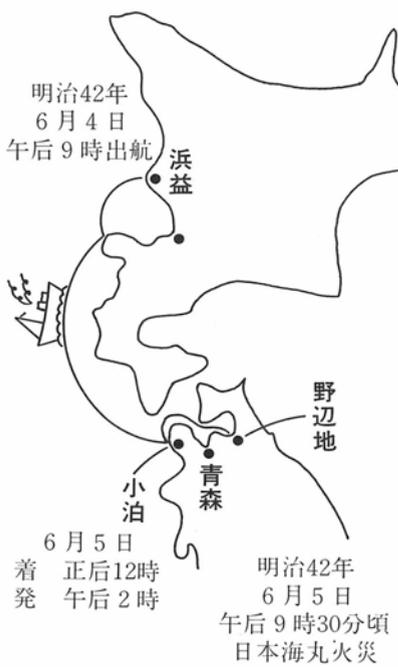
1月27日

今年も、肺癌・基本・大腸癌・胃癌の4つをセットにした住民総合健診が、六月一日から始まります。申し込みがない方でも受けられますので、健康であることを確認するための検診として、皆で誘いあっていきましよう。特に働き盛りのお父さん、家族を守り養っていく責任があります。すすんで受けましよう。

特別寄稿

# 陸奥湾の惨劇

田中 蕉山



最近の新聞を見ますと、毎  
日自動車事故は珍しくありま  
せん。車が多くなつたことが  
その原因とも思いますが、さ  
りとして車なしでは、日々の生  
活を考へることができません。  
車社会といわれる所以です。  
一転して明治の頃、自動車  
は少なくほとんど交通は船で  
した。人を乗せるのも、荷物  
を運ぶのも皆船でした。しか  
も、国家そのものがまだ貧し  
い時代でしたので、エンジン  
等も立派なものがなく、当時  
の新聞を見ますと、船の事故  
の事、それによる人の災難が

ずいぶん出ております。  
「第五日本海丸陸奥湾の惨  
劇」という悲しい出来事が、  
明治四十二年六月五日に野辺  
地沖で発生しました。それは、  
当時出稼ぎの華であつた鯨場  
に働きに行った人達が、仕事  
を切り上げて古里へ帰港の旅  
だつたのです。  
船が出航した港は、北海道  
浜益郡浜益村茂生という所で、  
その頃北海道でも鯨の「バシ  
ヨ」としては有数の所でした。  
明治四十三年の調べで、浜益  
村は鯨の網が一五四ヶ統あつ  
た事が記録されており、同村

は、その境が南北三十二キロ  
に及ぶ長さを有し、海岸線も  
その延長四十キロ近く、鯨場  
所としては「千石場所」と言  
われた所でした。網一ヶ統に  
大体三十名の人員を要したと  
言いますから、漁期には五百  
人近い人が仕納中（鯨場の始  
まりから終わりまで）増える  
わけであり、「千石場所」と  
は鯨一石が六百尾と言いま  
すから、六十万尾が千石で、こ  
れを現在の鯨の値段を仮想し  
て、産地一尾五十円としたら  
三千万円となります。こんな  
「バシヨ」が、漁の多い少な

## 火災・強風・阿鼻叫喚の悲鳴

木造船第五日本海丸（一九  
六七）、日本石油株式会社所  
有、船長山中軍之丞は、手塩  
国浜益村で漁夫を乗せ、明治  
四十二年六月四日午後九時出  
港、更に後志国積丹郡来岸港  
にて合計三百十四名、貨物一  
三一個を登載して、一路青森  
県北津軽郡脇元村下前に向け  
出帆。途中何事もなく六月五  
日正午脇元村下前に入港。直  
ちに、漁夫七二名と貨物四十  
個を揚陸し、ここで漁夫等は  
下船の者、更に航海を続ける  
者別れをおしみ再会を約して  
同日午後二時上北郡野辺地港  
を目指したのであつた。

いはあつたとして、百五十ヶ  
所もあつた訳ですから、昔の  
諺に江差が鯨で盛んであつた  
頃「五月の江差の賑わい江戸  
にもない」と言われたとあり  
ますが、それに勝るものであ  
つたのではないのでしょうか。  
そんな事柄をからんで、青  
森県からは、この地方に沢山  
の「ヤドイ」（鯨場で働く人  
達）が行つたようです。  
漁期が終わると「あゝ別れ」  
と言う行事があつて、九一金  
（クイチ金）と言って、給料  
の外の「分け前」をもらつて  
帰るのです。

野辺地の常光寺と言うお寺  
の境内に「海で死んだ人達の  
霊を守る如くお地藏様が」今  
もひっそりと立っています。  
尚、その時の遭難者は、東  
郡で蓬田村四名、蟹田部内六  
名、後潟村十七名となつてお  
ります。 合掌

その数時間後、夢にまで見  
た古里の灯の見える午後九時  
半、野辺地沖およそ四海里に  
て突然火災を起し、乗組員  
一同必死の消防に尽力せし  
、折りからの東南の強風に火勢  
はいよいよ猛烈となり、ここ  
で乗組員一同は帰港を前の喜  
びが阿鼻叫喚の悲鳴と変わつ  
た。漆黒の闇に火焰は天を焦  
がさんばかりに燃えさかり、  
火元が石炭積置場であつた事  
から、火は衰える事を知らな  
かつた。折りから野辺地港よ  
り救助に向かつた弁天丸は遭  
難現場へ到着するや二艘のボ  
ートで約二時間付近海面の捜



けつばる蓬田人 ④

# ふんわりな蓬田人

関東管区警察局埼玉県通信部

坂本

雄<sup>待</sup>さん



兎追いしかの山、小鮒釣り  
しかの川、ふるさと蓬田村を  
離れて三十数年過ぎました。  
ここ数年帰省の機会もなく、

今年こそは久し振りの墓参り  
を考えています。

遅ればせながら蓬田村制百  
周年おめでと、ございます。

青森市と蟹田町に狭まれるが  
ら、どちらにも呑込まれるこ  
となく、今や貴重となりつつ

ある村として頑張り、独自に  
発展していることはすばらし  
いことと思います。

さて、私の仕事である警察  
通信、ほとんどの方は知らな  
いでしよう。身分は国の職員

で、警察庁直轄の技術屋です。  
全国の警察が使用している通  
信機器（パトカーの無線機等）

の開発や保守を担当する部署  
で、各県の警察本部と一緒に  
仕事をします。四十人目に登  
場しました坂本正人さんが警  
察の表の顔とするなら私は裏  
方、決して表に出ることはあ  
りません。

ふるさとを後にして、何回  
か転勤を経験しました。それ  
ぞれの土地で独特の人情、風  
俗に触れ、沢山の友人ができ  
これが私の大切な財産で、人  
間形成の上にも大変役立って  
います。

現在は東京に住み、埼玉県  
に通勤しています。一般の方

々は「痛勤」ですが、私は逆  
コースで、電車はガラガラ、  
同じ給料でありながら「極楽  
通勤」をしています。

結婚したのは北海道で、道  
産子の妻を迎えました。二人  
の男の子に恵まれ今はそれぞ  
れ独立し家にはおりません。

まさには二度目の新婚時代を過  
してありますが、そろそろ二  
人だけの趣味をみつける必要  
がありそうです。

最後になりましたが、ふる  
さと蓬田村の益々の発展と、  
皆様のご健勝をお祈り申し上  
げます。

## 戸籍の窓



### 人口と世帯数 (4月30日現在)

総人口 4,065人  
男 1,940人  
女 2,125人  
世帯数 1,053世帯

### 4月受付分

#### お誕生おめでとうございます

柿崎 健太	( 悟 )	長 男
	美香	
青木 勇	( 正 )	長 男
	ゆかり	
久慈 友美	( 聡 )	二 女
	桂子	

#### おくやみ申し上げます

八戸 初恵(阿弥陀川 78歳)

#### メモ

▶現住所/東京都北区赤羽台3-3-22-402  
☎03-3905-2912▶生年月日/昭和15年1  
月1日/▶出身/中沢/坂本巖氏弟▶妻・  
ふみ子・長男・岳文・2男・匡▶好きな  
もの/野球・つり▶経歴/青森県立青森  
工業高等学校卒(昭和33年3月)/北海  
道警察(昭和33年)/東京都(昭和48年)  
/新潟県(昭和52年)/東京都(昭和55  
年)/仙台市(昭和63年)/東京都(平  
成2年)/関東管区警察局埼玉県通信部  
(平成4年)~現在に至る

#### 編集後記

毎月一回広報を発行し  
ますので、村内の出来事、  
お知らせ等がございまし  
たら、ご連絡くださるよ  
うお願いします。(K・S)  
役場総務課 ☎27-2111